

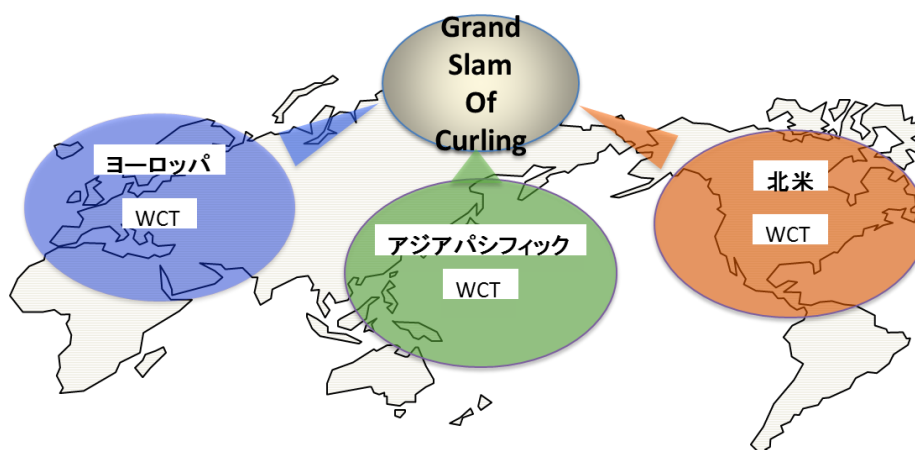
# World Curling Tour

## (ワールドカーリングツアー)

### 【WCT の概要】

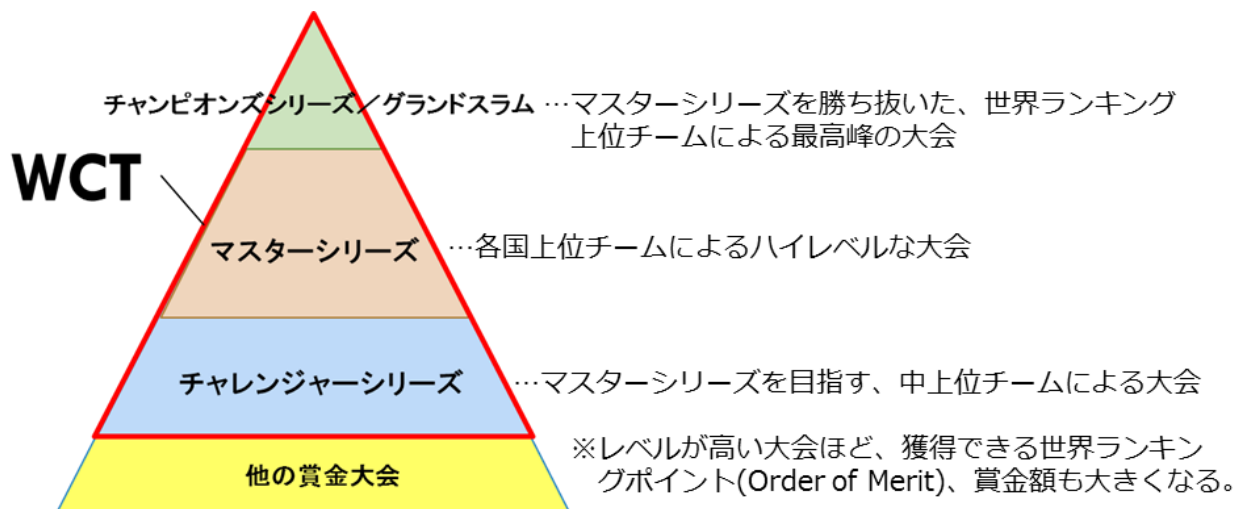
- ・北米およびヨーロッパを中心に行われている世界レベルの賞金ツアーです。
- ・ワールドカーリングツアー、略して WCT と称されます。
- ・8月からシーズンが始まり男女合わせて年間 100 大会以上が世界各地で開催されています。
- ・WCT 登録チームは、オリンピック出場チーム、世界選手権出場チームをはじめ 500 チームを超えます。
- ・試合の様子は World Curling Tour のウェブサイトから、ライブで確認できるとともに主要な大会は YouTube やインターネット、テレビでの放映もされています。
- ・特にマスターズ、エリート 10 などの7つの大会は Grand slam と呼ばれ、世界のトップを決める大会で、男子ツアーの賞金総額は 2 億円を超えます。
- ・ワールドカーリングツアーに参加した選手は、大会の規模、成績に応じ、世界ランキングポイントが得られます。これは、OOM(Order of Merit)と呼ばれ、大会ごとに集計され、その結果で毎週世界ランキングが更新されます。日本のトップ選手も世界ランキングに名前を連ねています。
- ・ツアーの種類には、男子(Men)、女子(Women)、ミックスダブルス(MixDoubles)、ジュニア男子(Junior Men)、ジュニア女子(Junior Women)、車椅子(Wheelchair)があります。
- ・WCT の本部組織はスイスにあり、CEO は Armin Harder、Gerry Geurts が運営全般を担当しています。

### [World Curling Tour へのリンク](#)



## 【制度の概要】

- ・ワールドカーリングツアーでは、大会のレベルに応じてカテゴリーが分けられています。
- ・チャンピオンズシリーズは、別名グランドスラム。この最上位の大会は、マスターシリーズを勝ち抜いた、世界ランキング上位チームによる最高峰の大会。賞金も高額なものになります。
- ・マスターシリーズは、ワールドカーリングツアーの中心となる大会で、数も最も多いです。各国、各地方の上位チームが、世界ランキングのポイントと賞金を稼ぐために世界を渡り歩いています。日本では **2014** 年に軽井沢国際カーリング大会がアジアで初めて WCT に認定されました。
- ・チャレンジャーシリーズは、大会の規模、賞金額、参加チームの面でマスターシリーズには届かないものの、トップを目指すチームが集まります。マスターシリーズを目指すチームの足がかりとなる大会です。
- ・他の賞金大会は、ワールドカーリングツアーとしての正式な大会として認定されないため、世界ランキングポイントは獲得できません。



# World Curling Tour Japan

## (ワールドカーリングツアージャパン)

### 【概要】

- ・ワールドカーリングツアージャパン(略称 WCT-JAPAN)は、WCT の日本組織として 2018 年 9 月に発足しました。
- ・WCT-JAPAN の位置づけは、WCT 本部との交渉・連絡・調整に関する日本で唯一の組織です。
- ・役割は、日本におけるマスターシリーズ、チャレンジャーシリーズのコーディネート及びマネジメントを実施します。将来的には WCT-JAPAN がアジアパシフィック地域を統括する計画です。
- ・WCT-JAPAN の理念と目標は以下のとおりです。

#### (理念)

- ・子供から老人まで一緒になって楽しめる地域に密着した生涯スポーツとしてカーリングが文化として日本に根付くことを目指す。
- ・世界のトップチームが日本でしのぎを削る場を構築し、日本を含めアジア全体のカーリングの競技力の向上を図る。

#### (目標)

- ・日本及びアジアパシフィック地域における WCT マスターシリーズ及びチャレンジャーシリーズの普及・拡大
  - ・日本における WCT グランドスラムの開催
  - ・全国へのカーリングの普及
- ・WCT-JAPAN の Director は Gerry Geurts(WCT Operation と兼務)、Chairman は青木学(Aoki Manabu)が務めます。

[World Curling Tour Japan へのリンク](#)